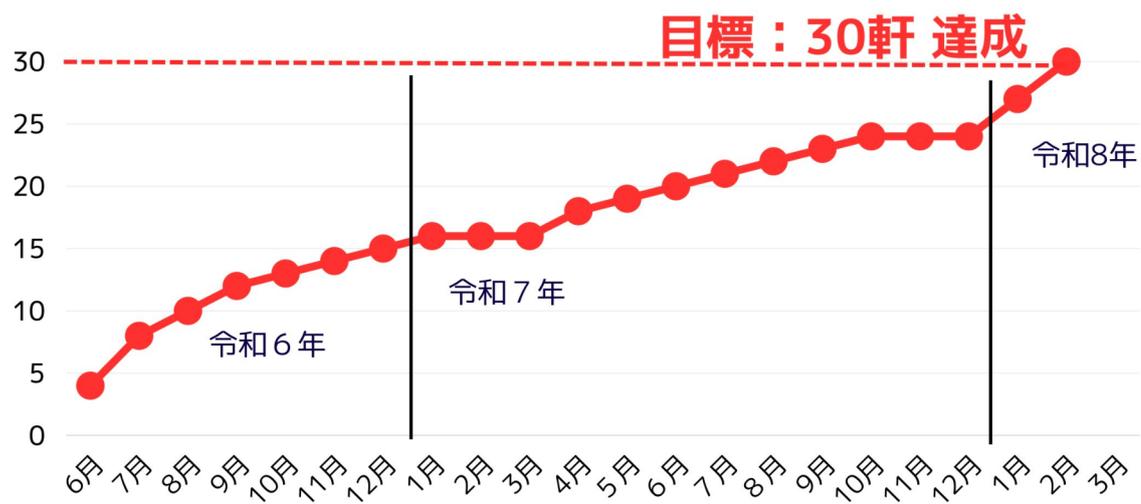


『祝・おにしん家 目標達成!!』



|| 地域おこし協力隊 活動報告 ||

たかお新聞

2月号

2026.2.26

[制作] 鬼石総合支所
地域おこし協力隊

着任当時、鬼石地域には505軒を超える空き家がありました。移住希望者は増えていくにもかかわらず、紹介できる住まいが1軒もない——そんな厳しい現実からの出発でした。地域活性化協議会の部会の一つとして、全区長、学校・警察・消防の各責任者、商工会長、地域の重鎮の皆さんが集う定住対策会議において、空き家対策を重要テーマに掲げ、議論を重ねてきました。「空き家を活かそう。元気なうちに。」その想いを共有しながら、地域一体となった取り組みが激しく、そして力強く動き始めました。



地域が望む移住者マッチング制度へ発展

1年目は徹底調査、2年目は仕組みづくりと試験運用、そして3年目で本格稼働へ。住める可能性のある空き家を丁寧に取り込み、所有者様と連絡を取り合い、相談に寄り添いながら信頼を築いてきました。

鬼石の定住者・空き家所有者・移住希望者の三方よしを掲げた空き家紹介制度「おにしん家」は、人口減少の半減を目指して掲げた目標30軒に到達。鬼石振興課、区長さん、近隣の皆さんとの連携があつてこそ成し遂げられた大きな成果です。今後も鬼石を愛する移住者をさらに引き寄せ、美しい自然と清らかな水、温かな人に恵まれた鬼石地域が、これからも末永く繁栄しますように。



編集後記
おかげさまで、鬼石の空き家の紹介制度「おにしん家」が無事定着しました。引き続き私共々宜しく願います。

編集担当 星野 貴男